

第 12 回講義予習課題

助教授 濱本 正太郎

注意すべき問題

15.1 Introduction

- ・戦争法の目的は？

15.2 Classes of War

- ・フランス革命の前後で戦争の形態はどのように変わったか。また、なぜか？

15.3 Traditional Law in a Nutshell

- ・‘Rousseauesque’とは？ ‘Clausewitzian’とは？
- ・traditional law の特徴を整理

15.4 New Developments in Modern Armed Conflict

- ・新たな傾向を整理

15.5 The New Law: an Overview

15.6 Current Regulation of International Armed Conflict

15.6.1 Lawful Combatants

(i) Traditional law

(ii) The new law

- ・教科書の記述を該当条文と照らし合わせておくこと。
- ・ p. 333 (3)の Article 47 とは、第一追加議定書の 47 条のこと

15.6.2 Conduct of Hostilities: Means of Warfare

(i) Traditional law

- ・第一文は極めて重要。
- ・一般原則とは？

(ii) New law

- ・特定兵器に規制に関する条約によって規制していく方法の長所と短所は？

(iii) Nuclear weapons

- ・ Cassese の説明を整理しよう。

15.6.3 Conduct of Hostilities: Methods of Combat

(i) Traditional law

(ii) The new law

- ・ 三つの基本的原則とは？ その欠点は？

15.6.4 Protection of War Victims

15.6.5 Means of Ensuring Compliance with Law

(i) Traditional law

(ii) The new law

(1) Reprisals

- ・ 関連条文を熟読

(2) Penal repression of breaches

- ・ タイトルを見て何のことかわからなければ、12 章を十分に復習する。

(3) Protecting Powers

15.7 Current Regulation of International Armed Conflict

15.7.1 General Features of the Legal Regulation of Civil Strife

- ・ なぜ内戦における戦闘行為の規制は困難なのか？

15.7.2 Customary Law

- ・ 一般に合意されている四つの規則とは？
- ・ 1949 年ジュネーヴ諸条約共通 3 条を熟読

15.7.3 Treaty Law

- ・ 1977 年第二追加議定書を参照

15.8 The Role of Law in Restraining Armed Violence

- ・ Cassese の主張をまとめると？

用語

- p. 323 law of war 戦争法。international humanitarian law (国際人道法) law of armed conflicts (武力紛争法) とほぼ互換的に用いられる。
- p. 327 *si omnes* clause 全員加入条項 どういう意味？
- p. 330 four Conventions 1949年のジュネーヴ第一条約～第四条約
- p. 330 two Protocols ジュネーヴ第一追加議定書・第二追加議定書
- p. 330 the Hague Regulations of 1907 陸戦ノ法規慣例ニ関スル条約(およびその附属書たる陸戦ノ法規慣例ニ関スル規則)
- p. 334 the Geneva Protocol 毒ガス等使用禁止に関するジュネーヴ議定書
- p. 334 in 1972... a specific Convention... 細菌兵器(生物兵器)および毒素兵器の開発、生産および貯蔵の禁止並びに廃棄に関する条約
- p. 334 a Convention adopted in 1980 過度に傷害を与え又は無差別に効果を及ぼすことがあると認められる通常兵器の使用の禁止又は制限に関する条約
- p. 334 the first Protocol 検出不可能な破片を利用する兵器に関する議定書
- p. 334 the second (Protocol) 地雷、ブービートラップ及び他の類似の装置の使用の禁止又は制限に関する議定書
- p. 334 the third (Protocol) 焼夷兵器の使用の禁止又は制限に関する議定書
- p. 334 the fourth Protocol 失明をもたらすレーザー兵器に関する議定書
- p. 335 in 1976 a Convention... 環境改変技術の軍事的使用その他の敵対的使用の禁止に関する条約
- p. 335 the Ottawa Convention 対人地雷の使用、貯蔵、生産及び以上の禁止並びに廃棄に関する条約

事例・裁判例

- p. 336 Shimoda et al. 判例集 120
- p. 336 Legality of the Threat or Use of Nuclear Weapons 判例集 124
- p. 337 Nicaragua 判例集 118
- p. 339 only Britain ratified the Protocol この教科書出版後、フランスも批准した。
- p. 344 Tadić 判例集 123

参考文献

藤田久一『国際人道法』(有信堂、新版再増補、2003年)

新井京「テロリズムと武力紛争法」国際法外交雑誌 101 巻 3号(2002年)

井上忠男『戦争と救済の文明史 赤十字と国際人道法のなりたち』(PHP新書、2003年)

安価でいい本です。購入を勧めます。